



障害のある方が主役でイキイキ働く
「夢工房」
～ NTN(株) ～

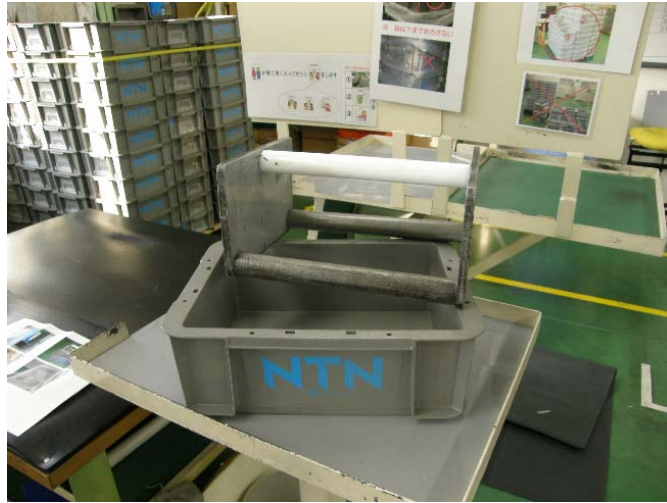
NTNは、障害を持つ方の経済的な自立を支援し、社会に貢献していくという方針の下、2004年度に福祉工場「夢工房」を立ち上げた。特に働く場が制限されている自閉症、知的障害者の経済的な自立支援のため、「障害のある方が主役のイキイキはつらつ働きがいのある職場づくり」をテーマに磐田、桑名、岡山の3製作所内でワークショップが稼動している。

障害のある方の多くは、以前は補助的作業者という位置づけで業務に携わっていたのが実状だった。「夢工房」では、障害のある方が主役となって働けるよう、ただ働く場を提供するのではなく、充実感をもって勤務し自立してもらうために、従業員として責任をもって仕事をする場が必要という考え方から、生産ラインに組み込むのではなく専用の職場としている。

トレーナーによる指導、障害のある方にとって使いやすい作業器具の工夫といった会社側の努力だけでなく、本人の仕事に対する責任感・熱意、家族や卒業校の先生による支援など多くの人々の想いがひとつになって、NTN「夢工房」は日々稼動している。

仕事ができることへの感謝の気持ち、相手に対する思いやり、仕事に対する懸命さ。「夢工房」には目に見えない大切なものがたくさん詰まっている。障害を乗り越えてやりがいをもってひたむきに仕事に取り組む前向きな姿勢から、従業員も学ぶことがたくさんあり、理解し合い、助け合って共に成長する場となっている。

地域との共生、共存、社会貢献を重要な責務と考えるNTNにとって夢の発信地となるよう、これからもさらなる改善を続けていく。



障害のある方が使いやすいよう考案した袋掛けの補助器具とパレテーナ



軽快に進むテープ貼りの作業